

議案の審議

9月定例会では、19年度の補正予算を始めとする16議案ほか、18年度各会計決算の認定14件、同意1件、報告3件、諮問1件が提出され、また、請願4件と議員発議の意見書2件がありました。8ページにあります議決結果一覧表（数字は議案番号）のとおりです。

議決状況の一覧

9月定例会

○賛成(採択) ・×反対(不採択)

※()内は所属人数

みらい—豊川みらい(12) 緑風—緑風会(9) 公明—公明党市議団(3) 市民—市民フォーラム豊川(3) 共産—日本共産党豊川市議団(2) 豊自—豊川自民クラブ(1)

議案名	議決結果	賛否の状況					
		みらい	緑風	公明	市民	共産	豊自
63 19年度一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○
64 19年度豊川西部土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○
65 19年度豊川駅東土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○
66 19年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○
67 19年度老人保健特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○
68 19年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○
69 19年度病院事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○
70 政治倫理の確立のための豊川市長の資産等の公開に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○
71 道路占用料等に関する条例等の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○
72 都市計画法施行令に基づく開発行為の許可の基準を定める条例の廃止	可決	○	○	○	○	○	○
73 特定環境保全公共下水道事業分担金に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○
74 宝飯都市計画豊川稲荷表参道地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○
75 土地開発公社定款の変更	可決	○	○	○	○	○	○
76 訴えの提起	可決	○	○	○	○	○	○
77 調停	可決	○	○	○	○	○	○
78 豊川市、宝飯郡音羽町及び同郡御津町の廃置分合に伴う字の名称の変更	可決	○	○	○	○	○	○
認定1 18年度一般会計決算の認定	認定	○	○	○	○	×	○
認定2 18年度豊川西部土地地区画整理事業特別会計決算の認定	認定	○	○	○	○	×	○
認定3 18年度豊川駅東土地地区画整理事業特別会計決算の認定	認定	○	○	○	○	×	○
認定4 18年度公共下水道事業特別会計決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○
認定5 18年度農業集落排水事業特別会計決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○
認定6 18年度公共駐車場事業特別会計決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○
認定7 18年度国民健康保険特別会計決算の認定	認定	○	○	○	○	×	○
認定8 18年度老人保健特別会計決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○
認定9 18年度介護保険特別会計決算の認定	認定	○	○	○	○	×	○
認定10 18年度在宅介護支援事業特別会計決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○
認定11 18年度土地取得特別会計決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○
認定12 18年度一宮財産区管理事業特別会計決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○
認定13 18年度水道事業決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○
認定14 18年度病院事業決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○
同意4 教育委員会委員の任命同意	同意	○	○	○	○	○	○
報告7 土地開発公社の18年度事業報告	報告	—	—	—	—	—	—
報告8 開発ビル株式会社の経営状況	報告	—	—	—	—	—	—
報告9 株式会社本宮の経営状況	報告	—	—	—	—	—	—
諮問1 人権擁護委員候補者の推薦	異議ない	○	○	○	○	○	○
請願1 悪質商法を助長するクレジットの被害を防止するため、割賦販売法の抜本的改正に関する請願	採択	○	○	○	○	○	○
請願2 格差と貧困を広げないための、消費税改正の請願	不採択	×	×	×	×	○	×
請願3 国民健康保険料等を安くするための請願	不採択	×	×	×	×	○	×
請願4 市議会の審議を、ケーブルテレビでの放映を求める請願	趣旨採択	○	○	○	○	○	○
意見1 道路整備の促進と財源の確保に関する意見書の発議	可決	○	○	○	○	○	○
意見2 割賦販売法の抜本的改正に関する意見書の発議	可決	○	○	○	○	○	○

※報告7から報告9については、報告案件につき採決はなし

9月定例会で審議した案件は、8ページにあります一覧表(数字は議案番号)のとおりです。

討 論

■本会議における主な討論

最終日の本会議(9月19日)で、認定第1・2・3・7・9号、請願第2・3・4号の8件について、反対(不採択)・賛成(採択)の立場で各討論が行われました。

認定①

(反対) 格差と貧困の広がる中で、国保減免制度の縮小廃止や、県下でも高額に位置する保育料、介護保険料などの対応の一方で、区画整理や工業用地開発などの大型開発は聖域として進められた。また、合併により、住みよさ感の低下した一宮地区での調査結果、指定管理者制度の再検討、マイナズ面の可能性が考えられる職員削減や勤務評定制度の導入など、全体の奉仕者として、構造改革から住民を守る立場に立った施策の展開を指摘し、反対する。

(賛成) 第5次総合計画基本方針6項目に沿いながら、人づかりを基本に、行政だけでなく、地域住民や多くの団体との連携、協力のもと、市民ニーズや安全の確保など、多彩な施策が

実施されていることを評価し、賛成する。

請願③

(不採択) 国、県の支出金交付率は、負担割合の変更はあったが、16年度以前の50割の交付率は変わっていない。今年度の一人当たりの平均賦課額も昨年より下がっており、県下では真ん中に位置している。また、減免制度についても、保険料の均等割と平等割の市単独減免実施の県下11市の一つであり、低所得者に対しても配慮されているなどのことから、不採択が妥当と考える。

(採択) 税制改正による増税の中、国保・介護保険料などが生活費に食い込み、市民生活を圧迫していることや、県下でも高い資格証明書の発行数の実態がある。また、調整交付金制度の変更により、交付金獲得のための取り立て競争が懸念されるなど、国の負担率引き上げなどの抜本的な対応が必要であり、採択が妥当と考える。

■委員会の状況

各委員会とも多くの質疑がありました。

総務委員会

総務委員会には、第78号議案(音羽・御津町の編入合併に伴

い、両町の字の名称を変更するもの)、請願第2号の2件が付託され、審査が行われました。

審査結果、第78号議案は、委員全員異議なく、原案のとおり可決。請願第2号は、採決の結果、賛成少数で不採択。

健康福祉委員会

健康福祉委員会には、第77号議案(損害賠償調停事件に関し、調停を成立させるもの)、請願第3号の2件が付託され、審査が行われました。

審査結果、第77号議案は、委員全員異議なく、原案のとおり可決。請願第3号は、採決の結果、賛成少数で不採択。

生活文教委員会

生活文教委員会には、請願第1号の1件の付託と陳情第7号の1件が送付され、審査が行われました。

審査結果、請願第1号は、委員の全員一致で採択され、委員会として、意見書の発議を決定しました。陳情第7号は、当局への善処方要望。

建設委員会

建設委員会には、第72号議案(都市計画法施行令の一部改正に伴う条例の廃止)、第73号議案(分担金徴収の適正化及び上長山大和排水施設に係る分担金

を定める改正)、第74号議案(豊川稲荷表参道地区計画区域の建築物の制限に関する条例制定)、第76号議案(市営住宅明け渡し等の請求の訴えを提起するもの)の4件が付託され、審査が行われました。

審査の結果、4議案とも、委員全員異議なく、原案のとおり可決。

議会運営委員会

議会運営委員会には、請願第4号の1件が付託され、審査が行われました。

審査結果、請願第3号は、委員の全員一致で趣旨採択。

予算特別委員会

予算特別委員会には、第63号議案の1件が付託され、審査が行われました。

審査結果、第63号議案は、委員全員異議なく、原案のとおり可決。

決算特別委員会

決算特別委員会には、認定第1号から認定第14号までの14件が付託され、審査が3日間にわたって行われました。

審査結果、認定第1・2・3・7・9号議案は、採決の結果、賛成多数で、原案のとおり可決。その他の議案は、委員全員異議なく、原案のとおり可決。